

2021年 3月 31日

(あて先) 熊本市長

団体名 precious place「かけがえのない場所」
代表者 職名 代表 氏名 土井 裕加里



熊本市市民公益活動支援助成金実績報告書

令和3年 3月 19日付け指令(地活)第 72号により、熊本市市民公益活動支援助成金

の交付決定※を受けました事業の実績について、熊本市市民公益活動支援基金実施要綱第21条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名

くまもと・わくわく基金「公益社団法人熊本法人会ファンド」助成事業
地域の子どもたちの健全育成「かけがえのない場所」づくり推進事業

2 助成事業の実施期間

令和2年 4月 1日 ~ 令和3年 3月 31日

3 助成事業の内容

事業1：夏休みはオンラインde 寺子屋において(子どもの健全育成)

ビデオ会議アプリ「zoom」を利用し、オンラインで児童の夏休みの宿題や教科書の復習を地域の先輩に教わりながら、互いに学習した。

事業2：フェアトレードde お菓子づくり(福祉・国際協力・食育)

フェアトレード食品(チョコレートなど)を使い、世界の貧困や児童労働について伝えた。事前に作りたいお菓子を話し合い、おいしいお菓子を完成させ、その後、子どもが作ったお菓子を囲んでティーパーティを行った。(オンラインを併用した)

事業3：ハロウィン・クリスマス（子どもの健全育成・まちづくり）

子どもが企画から運営まで行い、ハロウィンパーティーやクリスマス会を行った。進めていくうえで適宜大人がサポートした。

4 事業の成果

子どもたちが中心となり、企画を考えていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインへ変更、又は中止になり、参加者が限られた。その中でオンラインによりこれまで関わることのなかった地域での新たな繋がりが生まれ、保護者や子どもの笑顔が見られた。

5 助成事業の実施状況

- (1) 事業収支決算書（様式第16号）
- (2) 事業の経過又は成果を証する書類等
- (3) その他参考となる資料

事業収支決算書

◆収入決算

項目	金額	内訳
会費		
当該事業による収益		
当該事業に対する寄附・協賛金		
その他の自己資金		
当該事業に対する助成金額	64,520	
その他の補助金、助成金等【D】		
合計	64,520	

◆支出決算 (事業別)

事業名 支出費目	事業1	事業2	事業3	合計
	夏休みはオンライン de 寺子屋において	フェアトレード de お菓子づくり	ハロウィン・クリスマス	
人件費		1,000		1,000
報償費	4,000	4,000	3,000	11,000
旅費				
人件費等合計【A】	4,000	5,000	3,000	12,000
役務費				
使用料・賃借料		2,000	2,400	4,400
事務・消耗品費	39,619	8,501		48,120
委託費				
合計	43,619	15,501	5,400	64,520

助成申請上限額 (助成種別：スタートアップ助成)

$$[\text{事業費 } 64,520 - \text{控除額【E】 } 0] \times 1 = 64,520$$

※控除額…超過人件費 (人件費等の合計が事業費の1/2を超えた部分) とその他助成金の合計

人件費等の合計【A】	12,000	}	超過人件費【C】※	0
事業費の1/2【B】	32,260		その他助成金【D】	0
超過人件費【A-B】…【C】	-20,260		控除額【E】	0

※マイナスの場合は0円

◆支出内訳（事業別）

事業1〔 夏休みはオンラインde 寺子屋において 〕

人件費	
報償費	講師謝金 @500×4人×2回 (図書カード)
旅費	
役務費	
使用料・賃借料	
事務・消耗品費	iPad 21,506 バインダー他事務用品 11,535 非接触型体温計 6,578
委託費	

事業2〔 フェアトレードde お菓子づくり 〕

人件費	スタッフ人件費 @1,000×1人
報償費	講師謝金 @2,000×2人
旅費	
役務費	
使用料・賃借料	縁側サロン竹ちゃんち使用料 @2,000 (空調費込み)
事務・消耗品費	アクリル板3枚 7,141 プリント代 60 チラシ印刷代 1,300
委託費	

事業3〔 ハロウィン・クリスマス 〕

人件費	
報償費	講師謝金 @1,000×3人
旅費	
役務費	
使用料・賃借料	レンタルルーム (モスティーヌ野口南サロン) 使用料 @2,400×1回 (空調費込み)
事務・消耗品費	
委託費	

別紙(1)

事業報告書

実施年度	2020年度
事業名	くまもと・わくわく基金「公益社団法人熊本法人会ファンド」助成事業 地域の子どもたちの健全育成「かけがえのない場所」づくり推進事業
事業期間	2020年 4月 1日 ~ 2021年 3月 31日
事業の目的	地域の生活者が忙しい暮らしをする中で、地域と疎遠となり心を亡くすことのない様に、子どもたちを中心とした地の繋がりをつくり、声なき声を拾い上げるために多世代でインクルーシブ(包括的)な、笑顔溢れる対話に満ちた地域を創生する。
具体的な 事業内容	<p>事業1：夏休みはオンラインde 寺子屋において(子どもの健全育成)</p> <p>① 日時：8月8日(土)・8月29日(土)</p> <p>② 場所：それぞれの自宅(オンライン)</p> <p>③ 講師：中学生・高校生・大学生：8名 中高大生のボランティアスタッフであるため図書カードを支給する(500円×8人)</p> <p>④ 対象：力合西校区児童10名×2回</p> <p>⑤ 内容：ビデオ会議アプリ「zoom」を利用し、オンラインで児童の夏休みの宿題や教科書の復習を地域の先輩に教わりながら、互いに学習する。</p> <p>事業2：フェアトレードde お菓子づくり(福祉・国際協力・食育)</p> <p>① 日時：2月6日(土) 14時から16時半</p> <p>② 場所：縁側サロン竹ちゃんち</p> <p>③ 講師：お菓子作りが得意な地域住民：2名 ※オンライン併用</p> <p>④ 対象者：力合西校区住民(子ども中心)8名、サポートスタッフ1名</p> <p>⑤ 内容：フェアトレード食品(チョコレートなど)を使い、世界の貧困や児童労働について伝える。事前に作りたいお菓子を話し合い、おいしいお菓子を完成させる。その後、子どもが作ったお菓子を囲んでティーパーティをする。</p> <p>事業3：ハロウィン・クリスマス(子どもの健全育成・まちづくり)</p> <p>② 日時：10月25日10時から</p> <p>④ 場所：モイスティーナ野口南サロン</p> <p>③ 対象：力合西校区住民20名、サポートスタッフ3名</p> <p>④ 内容：子どもが企画から運営まで行い、ハロウィンパーティーやクリスマス会を行う。進めていくうえで適宜大人がサポートする。</p>
実施場所	熊本市南区力合西校区
協力団体	なし

<p>事業の効果 ・公益性</p>	<p>事業の効果として、郷土愛・パートナーシップ・思いやりのところ・地域のリーダーシップをはぐくみ、子どもの健全育成を通して対話のある地域が創生できる。</p>
<p>次年度以降の 事業展望</p>	<p>翌年度以降はさらにオンラインを充実させ、また、感染対策を徹底したイベントを行うことで、子どもたちのひきこもりがちで孤立を感じやすい生活に、活気を与える。</p>
<p>事業への想い (当事業によってどのような熊本市にしていきたいか)</p>	<p>若い世代が地域と疎遠となる状況があり、加えて子ども会の継続が難しく、イベントを実施しづらい状況になっている。そこで、これまで子ども会が担ってきた役割を補完するとともに、子ども達を中心とした活動を行い、対話のあるまちづくりを目指していきたい。</p>